



## 約束の成就

そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。(イザヤ書 55章 11節)

### 代表

エルサレム杉澤

#### 今月号の内容

- 巻頭メッセージ..... 1
- 5月アメリカチーム..... 2-3
- ミッションナリーズレポート..... 4-8
  - ・ U.S.A
  - ・ ブラジル
  - ・ ザンビア
  - ・ イスラエル
  - ・ チェコ
- 7部門会計報告..... 9-11
- 祈りのリクエスト／一般会計報告.... 12

写真左：パウロ秋元牧師 (NY 聖会)

皆様の尊いお祈りとご献金を有難うございます。アメリカチームが5月18～22日の短期日程でニューヨーク、セントルイスに遣わされました。主に示されている北米100の教会設立と終末のリバイバルの働きにおいて重要な意味合いを持つチーム派遣となりました。

ニューヨークでは2日続けての聖会が行われました。初めての主の特別な導きのなかで、ニューヨーク教会にとって新たな段階の働きに入る聖会となりました。

チームの主講師パウロ秋元牧師(東京アンテオケ教会)からカリスマのセミナーと、みことばからメッセージが取り次がれ、皆、熱心に聞き入っていました。会衆賛美の時には聖霊に触れられ、泣いている方も見受けられました。

毎回、来られる方々に加え、他教会の女性の方が初めて参加されました。この方は既に聖霊のバプテスマを受けておられるものの、異言が出ないということでした。

2日目の聖会で、カリスマに関する多くの質疑応答のなかで、多くの学びを受け取っておられました。聖会後のミニストリーで、異言をはっきりと語られるようになり、帰られる時は喜びにあふれておられました。

20日のミズーリ州セントルイスでは、セーラムに住むホイット・グレースさんのご協力で初めての聖会が行われました。一昨年、召天されたシカゴ教会のショウ牧師のご主人やホイットさんのご友人が参加され、とても祝福された聖会となりました。

祝祷の後、ご友人のマリアンさんがポツンと「リバイバルが今日ここで始まりました。」と言われ、それを聞かれ「これは預言ですね。」と応答されたパウロ秋元牧師が、非常に印象的でした。

世界を覆うリバイバルを主はすでに用意されています。主の言われることばを受け、徹底して聞き従い、告白し、信仰をもって踏み込むとき、約束のリバイバルの働きをわたしたちを用いて、主が成し遂げてくださることを覚えましょう。



# 5月アメリカチーム

2015. 5. 18 ~ 2015. 5. 22

## ■ダニエル浅野 (TLCCC ニューヨーク教会牧師)

皆様のとりなしのお祈りを感謝いたします。聞き従いの恵みの中にあつて北米100の教会設立の働き、終末の時の召し、リバイバルの備えに向かって、今回も北米にチームが遣わされて、神様の素晴らしい御業を受ける事が出来ました。また今回は私が主の十字架クリスチャンセンターに所属して以来、NYで初めて2日間続けて聖会が行われるという新しい働きも成されました。それだけにこれまでにない、霊的アタックも受けてしまいました。聖会をひかえ三週間という時に、会社で作業中、トラックが荷降ろしするローリングドックで足を踏み外し、そこにあった鉄製のゴミ箱の上に、左脇腹に直撃するように倒れたわけでした。強烈な痛みは言うまでもなく、直ちにERに同僚が連れて行ってくれました。Xレイ(レントゲン)の結果、左肋骨の第7本目を一本骨折。しかし不幸中の幸いで、医者がか心配していたような、骨折した骨が内臓に突き刺すところには至りませんでした。ここにも主の守りを感じました。とは言え、最初の3日間はちょっとした動作でも、骨折から走る痛さに大変苦しめられましたが、日々痛みが軽減し、怪我から10日目位には車の運転もできるようになりました。

ところが聖会まで一週間という時に、今度は家内の方が花粉症を患い、アレルギー用の薬が、かえって体質に合わなかった為に2日間完全に倒れ寝込んでしまう状況も許されました。感謝な事に、聖会当日は、多くの方々とのとりなしの祈りの恵みに支えられ、私も家内も全く支障なく、運転に、設営に、奉仕にあたる事が出来ました。

聖会は、5月18日(月) チームが到着する当日の夕方と、5月19日(火) 私達にとっては初めて午後の昼間の時間帯に行われました。18日(月)は、日曜礼拝に場所をお借りしている、英語学校の場所で行われ、これまでも参加して下さった方々が来られるとともに、初めての参加者が与えられました。また、賛美の時は御臨在の中、涙している方もおられました。

賜物セミナーは、第一コリント14章1節から、ヨエルの預言の成就のときの賜物の働き、私達を通して内におられる聖霊様がなされる御業を担う用意が必要であることを中心に語られました。

私の方もローマ書8章28節を中心に証メッセージをしました。それは、3年前から与えられていた主の示しに従って、昨年を持って会社を退職し、主の働きを重点に置き活動しようと決心した事。ところが退職にあたり、かねてから社長から辞めないでパートタイムでもいいからこのまま会社に留まってくれる様にと持ちかけられていた。そして昨年の12月の暮れまで話し合いが平行線に向いたまま進まず、自分としては、退職したとしても生活費の為、いずれは再びパートタイムの仕事を探さねばならない事は覚悟していた事、年の終わり31日、社長が来た時、自分の方から降りて、今

は週に3日パートタイムで仕事を続ける事に至った事。今回の事故で怪我をした日から、療養の為、約2週間半の有給休暇を受け、聖会の為に十分な祈りと備えが与えられたこと、また治療費も全額会社が出してくれることになり、感謝と祈りを持って仕えて行った時、全てを働かせて益にして下さった事を証しました。

今回、聖会に初めて来られた方は、聖会の約1か月前に、私たちの教会のホームページを見て、「殉教一天国の希望と喜び」(イザヤ木原真牧師著)の本を買って求めに来られたことが切っ掛けでした。その時のお交りのなかで、お証も伺うことができました。聖霊のバプテスマを受けておられたのですが、異言が出ないと語られ、カリスマの働きに恐れをもっておられました。オンライン礼拝をご覧になってチェックされていたようでした。近所に住んでいると言うので、二日目は一緒に会場まで車で行き、車の中で、賛美隊「エルサレム」のファンだとか、ギフツの「前に進もう」を教会学校で歌っていると、話しておられました。当初、聖会には一日だけ参加されるとのことでしたが、二日も来られました。休憩時にはカリスマに対する疑問、質問をたくさん講師の秋元牧師にされておられ、メッセージでもカリスマの働きに関する事を学んでおられる様子を見ることができました。その方は、最後のミニストリーの時に祈られると、異言がはっきりと出てこられ、ご自分でもこれは本物だと言われ、喜んでおられました。「主に導かれる女性たちよ、牧師、宣教師、伝道師として立て!」「み声に聞き従う」(共にパウロ秋元牧師著)の本も購入されました。実はこの方は、大変な試練の中におられるのですが、別れ際には、喜びにあふれておられました。

また、NY教会のメンバーの一人は事情で来ることができませんでしたが、約1か月前にインターネット環境が整い、聖会にはオンライン配信生中継で参加され、恵みを受けられました。来られた方が具体的に起こされましたが、インターネットを通しての宣教の働きを具体的に見させられ、主をほめたたえました。教会としても賜物の働きを推し進めること、聞き従い、神が語られた言葉を人間的に小さくせず、そのまま受け取って信仰の歩みをする事など、メッセージを通し、預言を通して語られ、強められました。個人的には牧師として、はっきりとメッセージが届くように、ボイストレーニングを受けるよう、秋元牧師からお勧めをいただきました。すべての栄光を主にお返しします。

## ■ホイット順子グレース (TLCCC ロサンゼルス教会・オンライン会員)

4月の初めにアンテオケ教会の予定表を見て、会場が見つければミズーリ州で初めての聖会ができるのと思いました。

しかし会場を見つけるにしても、どうして良いかわからず、このまま指をくわえてこの日を過ごしてしま

うのか、と思っていた前後に、イギリスにいる娘夫婦が一時帰国の際に、一週間ほどセントルイスの友人宅に泊まるので、セントルイスで買い物でもしよう誘われ、行ってきました。無理かもしれないと思いつつ、娘に聖会を開く場所を探している事を話すと、ちょうどお寿司屋さんにいた時で、娘の友人のお父さん、シェフ、に聞いてみたところ、ここに小さな集会室があるよ、と言われ、見せてもらったところ14-15人が入る細長い部屋でした。

さっそく、ロサンゼルス佐々木牧師に、会場が見つかったので、聖会を開いていただけるかと聞いて頂きました。すぐに返事をいただき部屋をいくらで貸していただけるかと問い合わせた時、無料ですと言われ、これが神様の開かれた事だと確信しました。感謝と賛美とリバイバルキャンプで同室だったエステル姉妹とミズリー州で教会が開かれるように祈っていただいたのですが、わたしとしては、ミズーリ州に20年もいて何も始められなかった自分の無力さを感じていました。

しかし預言では、人の力ではなく、神様が道を開くと、言われていた通り、この聖会は、人の努力でなく開かれました。ところが聖会直前になって、80を超えた叔母が股関節の手術をすると連絡があり、とても世話になった叔母にできれば付き添いたいと聖会前に帰国する可能性も含めて祈り、上司に申し出ましたが、現在人手不足で毎日のように何人もの人が12-16時間働き、私自身も、12時間労働を4日たて続けにやっていました。上司は申し訳ないけれどもいまは長期休暇を上げる事はできないと言われ、兄にメールすると、病院は完全看護だから大丈夫と言ってくれ、とりあえず、ロサンゼルス教会と、メールのやり取りをしていた北米部門の方々に祈りの課題を送ったところ、手術は無事終わり、意識も年をとって少し混乱していますが、正常に回復しているという事でした。この場所を借りてお礼を申し上げます。

さて次の課題は何人の人が集められるかです。わたしの人脈のなさに情けなくなりました。それでセントルイス聖会の日時、場所をカードに書いてこの人と思われる人に渡しました。何年も会っていなかった知人に偶然出会いこれは神様の引き合わせだ、と思っていましたが、結局この聖会は秋元さん、召天された元シカゴ教会のショウ牧師のご主人ショウジョンさん、セーラムからガストンマリアンさんとわたし、ホイットグレースが集い小雨の降る5月の終わりとしては3月のように寒く、秋元さんはしきりにニューヨークよりずっと寒いと言っていました。わたしにとっては冷

房の効かない車を運転するので 涼しくなるようにと祈った答えでした。

道に迷ってしまい会場に着いたのは20分遅れで秋元さん、ジョンさんの姿が見えず、仕方がないので昼ご飯の買い物をしていると、呼びかけられ、2人はヌードルショップで昼ご飯を食べていたという事でした。

簡単な挨拶を済ませ、頼まれた通訳をしましたが、大体の事は話しが付いているようで、秋元さんから、ジョンさんは神の器ですと言ってください、とその事だけを伝えました。秋元さんが、では始めましょう、と言われ、もうそんな時間ですか、と時計を見ると3:05でした。風のひびきから英語の賛美をささげ、セミナーがはじまり、第一コリント14-1から語られ、続いて3人が証をしました。神様に触れられているにもかかわらず、一步踏み出せないジレンマの状態にあると言う方、若い頃、ビリーグラハムのテレビ番組を見て救われその後一人で祈っている時聖霊のバプテスマを受け、祝福された人生を送っていたけれど、最近親族に起きたサタン的なことにより信仰が揺るがされましたが、立ち直り今まで以上に神様への信仰が強められたと言う方、神を恐れなさい、悪を恐れてはならないという言葉いただき、聖書に「恐れ」という言葉に出会うたびに心に留めていくうち、今まで心にあった恐れから解放され、人に怒鳴られたりするとどん底に落ちていたのがビクともしない自分に変えられていった、これはわたしの証なのですが、この証をした時に初めて、神の言葉が、わたしを変えたことに気がつきました。

休憩が持たれ、秋元さんのメッセージが語られました。祝祷の後で、マリアンさんがボツンと「リバイバルが今日ここで始まりました。」と言われました。それを聞いた秋元さんはこれは預言ですね。と言われ、マリアンさんに握手を求めて感動しているようでした。

終わりの雑談で、イスラエルと一緒に行きましょう、という話になり、ヘブル語を独学しているマリアンさんは娘と一緒にいきたいと言っていました。ジョンさんもキブツでボランティアをするつもりですと言われ、私もイスラエル派遣に合わせて休暇願いが受け入れられているので、またイスラエルで再び会えるかもしれません。この聖会中寒くて、ガタガタ震えていたのですが、寒さというよりも、聖霊様の臨在のためのような気がしました。全く風邪も引くことなく、今も元気で、12時間働いています。祈りのできない者ですから、兄弟姉妹の祈りに支えられたことは確かです。神様と祈ってくださった全ての方に感謝します。

## ミッションパートナーを募集しています！

聖所から流れ出る水ミッションでは、祈りと献金（毎月一口1,000円以上）をもって、海外宣教の働きに加わっていただく、ミッションパートナーを募集しています。現在、当ミッションからは、アメリカ（NY、ロス、ハワイ、デンバー、サンディエゴ）、ブラジル（アラサトゥーバ）、イスラエル、ザンビア、チェコに宣教師・奉仕者を遣わし、各地での教会の働きがなされています。これからも、神様により、リバイバルの働きに向けて、世界の5大陸において教会設立がなされることが語られています。この、海外宣教全般の働きを支えていくために、当ミッション事務局を運営していく上で、さらに多くの祈りと献金を必要としています。ぜひ、海外宣教の働きに重荷をもたれた方は、ミッションパートナーとして登録していただき、祈りと献金をもって、海外宣教に加わっていただきたいと思っております。重荷を持たれた方は、東京事務局まで、電話、ファックス、又はメールでご連絡いただければ幸いです。（又、主の十字架クリスチャンセンターの方は、各教会で登録を受け付けています。）

## U. S. A アメリカ合衆国

### ■ダニエル浅野 (TLCCG ニューヨーク教会牧師)



ハレルヤ、主の御名をほめたたえます。とりなしのお祈りと献金を感謝いたします。

5月18日からアメリカチームがニューヨークとセントルイス

に遣わされ、18日(月)19日(火)の2日間、計2回のニューヨーク聖会が私が知る限りでは初めて行なわれることになりました。

そのチームのため祈りの備え、会場の予約など備えを進めている矢先の4月29日に、職場で肋骨を骨折してしまいました。肋骨一本だけですが、医師が心配していたような、折れた骨が内臓に刺さっているようなことはありませんでした。

怪我が許された中にも主の守りと憐れみがあったことを覚えます。また、激しい痛みの最初の3日間を越すと、痛みも軽減し、10日目には車の運転ができるようになりました。5月3日の日曜礼拝の奉仕も、体がきついので無理かなとも思いましたが、祈ってみますと、

休むのは御心でないという思いが与えられ、奉仕を全うすることができました。

チームの送迎や、聖会会場への機材運搬などありますので、このように早く回復が進んでいることは、多くの方々の執り成しの祈りによることを覚えて感謝します。2回の聖会に御心の方々が集まり、新しい方々、教会につながってくる方々が起されるように、御心がなされるようにと祈っています。

#### <祈りのリクエスト>

1. 祈りの強化、主に正しく聞き従い、御心を行なえるように。
2. インターネット・賛美隊の働きのため
3. 御心のメッセージ、オンライン礼拝のため
4. 御心の方々(まず20人以上)、奉仕者が集められるように
5. 預言クラス、御霊の賜物の働き、教会学校のため
6. 御心の関わり、ユダヤ人との関わり。全米、中南米、ヨーロッパの働きのため
7. 健康、経済、事故、テロからの守りのため

#### ●ニューヨーク教会 HP

<http://tlccny.astone.tv/>

### ■フェイス佐々木 (TLCCG ロサンゼルス教会牧師)



ハレルヤ！主の御名をほめたたえます。

皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝致します。ロサンゼルス教会の賛美グループ「キングス・チルドレン」に「HIS GLORY」という新しい名前が与えられ、「矢島真理子」と「Christine」の2グループと共にロサンゼルス教会から3グループが白馬賛美大会北米予選にエントリーしました。賛美隊として真に主にお仕えしたいと願っています。

5月15日(金)夜には、トーカムサ教会主催のミッション・イン・ロサンゼルス「グローバル・ワーシップ(Global Worship)」に参加しました。15カ国の人々が集まりましたが、ロサンゼルスのリバイバルのために毎朝1時間、お祈りをする教会が増えているご報告がありました。集会の中では、ユダヤ人が一度に9名救われたこと等のお証しもあり、大変強められています。

私事ですが、6月4日から26日まで2年半ぶりの

健康診断のために日本に一時帰国することになりましたが、その間の6月8日-13日までのチェコ宣教チームに参加させて頂くことになりました。大宣教命令の召し(マルコ6:15)を受けてロサンゼルスに遣わされていますが、世界宣教の新しい歩みが導かれたことを主に感謝しております。

どうぞ教会の働きと留守の間にご奉仕をされる淵野牧師のためにお祈り下さい。

#### <祈りのリクエスト>

1. 徹底して祈り、聞き従えるように
2. 収穫のための働き手が速やかに起こされるように
3. 霊の賜物の働き(癒し奇跡など)のために
4. 賛美隊・ITの働きのために
5. 感謝と賛美の徹底のために
6. 健康、危険からの守りのために
7. 教会・個人の経済の満たしのために
8. 引越しの為に(教会事務局・牧師宅)
9. 速やかに英語力が引き上げられるように

#### ●ロサンゼルス教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlcccla/>

### 北米部門の宣教師の保険加入のためにお祈りください

北米宣教師の保険料のためのお祈りとご献金を本当に有難うございます。ダンケン里子牧師の医療保険の必要は満たされました。どうぞ引き続き、フェイス佐々木牧師の医療保険の必要が満たされるよう、お祈りとサポートをよろしくお願いいたします。



■ 瀧野真弓 (TLCCCハワイ教会牧師/TLCCCロス教会協力牧師)



主の御名を崇めます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝申し上げます。

5月中旬に、コミュニティースクールのESLクラスで自己紹介を兼ねた発表の機会が与えられ、その中で、歌集：風のひびき1集60番の“NEW LIFE”の賛美のことでお話をさせて頂く事ができました。

この賛美を聞かれたN姉妹の事をお話しさせて頂いたのですが、N姉妹が賛美を聞いたその時に、落ち込みから解放されたということをお話しした瞬間に、聞いておられた方々の顔が輝いて、大変感動されておられました。N姉妹が作られた映像を観ながら賛美を聞いて頂く事も出来ました。

神様が与えて下さった賛美によって、神様が成して下さった素晴らしいみ業をお証しさせて頂くことができ、主に心から感謝しております。

ハワイでご奉仕しておられますY姉妹のお嬢さんのKさんは、ホノルル市のハイスクールに通われており、

進学校での3年間の勉強はとても大変だったようですが、いよいよこの6月に卒業されます。ご両親と共に喜びをかみしめております。

神様が導いておられる最善の大学がKさんに開かれますようお祈りして参りましたが、ほぼ決まってきたようです。

Kさんの新しい歩みのために、そしてY姉妹のご健康のために引き続きお執り成しを宜しくお願い致します。

<祈りのリクエスト>

1. 徹底した祈り聞き従いのために
2. 徹底した感謝・賛美・喜びのために
3. ハワイ教会の働きとY姉妹の完全な癒しのために
4. ロサンゼルス教会の協力牧師として御心が成せるように
5. 新年度のみ心の歩みを成していけるように
6. 速やかな英語力の引き上げのために
7. 身体の完全な癒し・安全・経済のために

● ハワイ教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlcccawaii/>

■ 上館 千恵子ジョンソン (TLCCC デンバー教会牧師)



主イエス・キリストの素晴らしい御名をほめたたえます。皆様のとりなしのお祈りと尊いご献金を感謝いたします。

5月はアメリカでは卒業シーズンです。早いもので、留学生の路津子姉と娘のナオミの卒業式ももうすぐです。

さて、6月の初めにルイジアナに引っ越しますが、住む場所はルイジアナ州バトンルーージュに決まりました。たった1人だけですが、クリスチャンの日本人の方と知り合いになった以外は、日本人コミュニティーとは全然関わりが開かれず、どうやって教会の働きをスタートさせるのだろうか?と思いました。ところが、先日、娘が行くことになったルイジアナ州立大学の教授をやっておられる日本人の方と知り合いになりました。ルイジアナの日本人は少ないですが、ネットワークがしっかりしていて、情報交換がさかんに行われているのだ

そうです。そして、そのまとめ役をやっておられる方が、その教授であることが分かりました。日本人コミュニティーとのかかわりが一気に開かれ、また、場所探しなど、いろいろと助けてくださるということでした。

さまざまな試練も許されておりますが、約束の言葉もたくさんいただいていますので、神様に期待して、ルイジアナに向かいたいと思います。皆様のとりなしを感謝いたします。

<祈りのリクエスト>

1. デンバー教会とルイジアナの教会の働きにおいて、祈り、聞き従い、神様の御心の働きができるように。
2. ルイジアナの礼拝場所や働きの拠点となる所が、すみやかに決まるように。
3. デンバーの働きの要となる、路津子姉のために。
4. 引っ越しがトラブルなく、スムーズに行われるように。

● デンバー教会 HP

<http://users.astone.co.jp/denver/>

■ ダンケン里子 (TLCCC 賛美の柱サンディエゴ教会牧師)



PTL!主のみ名をほめたたえます。

さて、学期末です。夏を前に卒業式シーズンをアメリカは迎えています。ですがさすがアメリカ人と思うことは別れをおしむよりはむしろ新しいスタートを楽しんでいると言った感じで、とってもポジティブマインド。その忙しい真っ只中、アメリカ賛美大会の予選が行われようとしています。夏の白馬キャンプ前にサン

ディエゴにチームが遣わされてくる予定がないので、録音したものをおくる、いわばテープ選考になりました。録音技術がない、というか分からないサンディエゴ教会は、旧式にただ携帯でそのままを録音したものを送ることに。賛美隊えしゅるんにいたっては、自宅で録音。バックに乾燥機、洗濯機が回っている雑音はいったものを提出。唯一の利点は自宅で歌ったので、リラックスして歌えていたということだけ。そしてモルテガイは予想以上に手こずり。アイダホにいる神学生のH姉の力をかり、何とかぎりぎりセーフで提出。神様は備え、導き、そして助けてくださいました。機材の充実と共に、技術の向上のためにも勉強、祈ってい

かなければと思いました。主に感謝します。

さて最後に恒例の「えしゆるん日記」です。ダンスのリサイタルが近づいています。今年はジャズ、バレエ&タップの3種に挑戦。3種類も凄いね！と言いたいところですが、どれもいまいち。楽しんでやるのをモットーにしていると言うところでしょうか。ですが今回はちょっと自信があるのでしょうか。クラスメートを招き、シッターさんもお招待。リサイタルの前に、お財布がだいぶ軽くなってしまったえしゆるん母です…。

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い
2. 感謝と賛美
3. 賛美の働きの為
4. 賜物の働きのため
5. 御心のインターネットの働きのため

6. 語学力のため
7. 教会成長のため、礼拝場所のため
8. 娘のいやし
9. 新しい御心の仕事、また結婚の為

●サンディエゴ教会 HP

<http://astone-blog.jp/sandiego/>



## Brazil ブラジル

■お知らせ(ミッション誌編集部より)



主の御名を賛美します。ブラジルの宣教師であるベテル森原牧師のために、いつも皆様のお祈りとご献金をいただきまして、本当にありがとうございます。

森原牧師は、3年ほど前から、体調不良のためブラジルから日本に一時帰国して療養に努めて来られましたが、今の段階ではブラジルへ戻るのが難しい状況にあると連絡が入りました。大変残念ですが、このたび本人の希望と申し入れにより、ミッション誌の宣教師レポート掲載終了、森原牧師宛の個人献金の受付の終了をさせていただき事になりました。

今までの皆さまの温かいご支援を心より感謝申し上げます。また、引き続き病気回復のためにお祈りをいただければ幸いです。

■松本弘子

(TLCCG サンパウロ教会・リオデジャネイロ教会)



主の御名を賛美します。皆様の尊いお祈りと捧げ物をありがとうございます。

そろそろ雨がなくなり、涼しく、というより寒いと感じる日々が多くなってきました。

先日は知人の紹介で、クリスチャンの作家のクレイデさんと会いました。イエス様にインスピレーションを与えられて、4冊の本を書き、出版して、伝道のために配布する働きをされています。特に、医師、歯科医、美容師さんなどに贈呈して、待合室に置いていただくなどして、伝道用に用いているとのことでした。私にも彼女の著作を一冊ずついただきました。彼女を通して出版に関するいろいろな情報をいただきました。電子版書籍の出版と共に、さらに祈っていきたくと思っています。

さて、アラサトゥーバの礼拝場所のために、中心街の伝道所カフェを使わせていただけないかと申し出ていました。共同経営者の方とも話をつけてくださり、

一度は話がまとまったようでしたが、問題が起こり、白紙に戻ってしまいました。しかし、最近また連絡が来て、「これからはなるべく毎週場所を提供できるようにする。もしもの場合は鍵を預ける」とまで言ってくださいました。

ハレルヤ！主の御名をあげます！ さっそく、5月半ばの今週から使わせていただいています。おとりなしくださり、ありがとうございます。さらに礼拝が祝福されるように祈っています。

<祈りのリクエスト>

1. 健康のため、危険からの守り、日本の家族の救い(関東なので、地震の中で守られるように)
2. 御霊の賜物の働きのため
3. インターネットの働きのため
4. 賛美の働きのため
5. サンパウロとリオデジャネイロの働きのため

●ブラジル教会 HP

<http://astone-blog.jp/brazil/>

## Z a m b i a ザンビア

### ■シオン桜子ムタレ (TLCCC ザンビア教会)



ザンビアよりご挨拶申し上げます！

皆様のお執り成しのお祈りと、尊い捧げものに、心より感謝申し上げます。

ここ数年、ザンビア教会ではスト

リートキッズへの伝道と微力ながらですがサポートを続けています。そのうちの一人が弟子化訓練を受ける準備中、二人が仕事を見つけました。

今まで、意味のない無駄口ばかり叩いていた者達が、汗をかきながら黙々と働く姿を見て、神の愛を知り、人間としての尊厳を取り戻すと、こうまで変わり得るのだと、深く感動させられました。主に感謝し、賛美を捧げます。

また、路上で救われた多くの若者達が、教会に行きたいと言っていますが、自宅礼拝ではスペースが限られているため、速やかに御心の礼拝場所柄が与えられるよう、お祈り下さい。

<祈りのリクエスト>

1. 聞き従いのために。
2. ザンビア人と、ザンビア在住の外国人の救いのために。
3. 教会設立のための土地と建物が与えられるよう。
4. それまで、会堂の賃貸料が満たされるよう。
5. P A機器と楽器（キーボード、ドラム、エレキギター、サクソ、トランペット等）が与えられるよう。
6. 賜物の働き、特にいやしが進むよう。
7. さらにメディア（TV、ラジオ、新聞）を通した働きが進むよう。



●ザンビア教会 HP

<http://tlccc Zambia.jimdo.com/>

## I s r a e l イスラエル

### ■B. N.

バルハ・シエム！主の御名をほめたたえます。いつもイスラエルの働きのために祈り捧げて下さっていることを心から感謝しています。

現在、イスラエルは5旬節（シャブオット）が近づいており、特にエルサレムはユダヤ、またクリスチャンの観光客がととも増えてきています。ところで、現在2人の子供の世話で日々忙しくしていますが、それとともに知り合いも増えたため、伝道をする機会も増えていることを神様に感謝しています。

まだ不定期ではあるものの、聖書の学び会はいつも祝福されていて、聖書を学びにくる人達はみんなクリスチャンではないので、とても新鮮です。結婚してイスラエルに住んでいる日本人の方々なのですが、やはりイスラエルに住んでいくと日本のようにすべてがスムーズにいかないので皆さん不満ばかりです。その不満をこの聖書の学び会で発散するかのようみんな不満をおちまけてくれるのですが、聖書を学んだ後には皆さんの顔も穏やかになり、神様の御言葉の強さを感じます。

イスラエルにいても神様の導きであることをまず受け入れなければいけないことや聖書から忍耐、感謝を通して神様の栄光が現れることなど証しを通していつも神様が聖書の学びにきて下さっている人々に触れておられることを見る事ができています。

さらに多くの方々が神様に触れられて救われることを祈っています。

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い、主の御心だけを行うことができるように
2. 御心の方々との出会い、関わりが開かれるように
3. エルサレム、テルアビブ教会の働きのため、また奉仕者が与えられるように
4. 経済的な必要のため
5. テロ、事故など危険からの守りのために
6. 健康のために
7. 賛美隊のために
8. 賜物が開かれ具体的に用いることができるように
9. 息子の斜頸が完全に癒されるように



## Czech チェコ

### ■マレック&サリー ヤクサロジェノバー (TLCCG プラハ教会)



アホイ！皆様の尊いとりなしのお祈りと献金を心から感謝致します！5月初旬に私は膀胱炎になってしまいました。数年前から特に疲れがたまったりと、たびたび繰り返し膀胱炎になっていたので気

をつけてはいましたが、またなってしまう、いつも飲んでた抗生物質をすぐ飲みましたがいつもならすぐに効き目が現れて痛みと出血が止まっていたのに今回は全然よくなり、あまりの痛みで耐え切れず救急病院へ駆け込みました。同時に日本のみなさんにも緊急の祈りのネットワークで祈っていただきました。またプラハ教会の姉妹方にも癒しの祈りのお願いをしたらすぐに対応してくれて、非常に心強く感じました。しばらくして痛みが引いてきて、出血が止まったので驚きました！みなさまのとりなしのお祈りを本当にありがとうございました！まもなく日本からチェコ宣教チームが遣わされるのでいろんな準備をしていく中で、敵の妨害が強く、なかなか聖会会場が見つからなかったり、手配に手違いがあったりと、あせってばかりでしたが、御心だから必ず成ると悔い改め全てを感謝しました。そうしましたら、全てがスムーズに動き出し、段取りよく準備が進み始めました！ハレルヤ！またこの前の日曜日、私の日本人の友だちのSさんがお子さんを連れて礼拝にきてくれました。彼女は以前

にイエス様を受け入れる祈りはしていますが、その後教会にはぜんぜんつながっていませんでした。その彼女が今月は2回来てくれて、今回は彼女の病の癒しのためにともに祈ることができました！主が彼女の病の問題をとおして彼女に触れ始めてくださっていることがわかりました。病の問題を通して主に近づいてきた人は以前レポートに書いたCさんに続いてこれで二人目です。どうか皆様もCさんと合わせてSさんの病の癒しのためにもお祈りください。よろしくお祈りします！ではアホイ！

#### <祈りのリクエスト>

1. 主の御心に聞き従えるように
2. 御心の人への伝道が開かれ、実行できるように
3. プラハ教会に更に人が集められ、奉仕者及び奏樂者が建て上げられるように
4. 救われた友人たちの信仰が正しく成長し、教会につながるよう、また中傷、批判の霊から守られるように
5. 主人、マレックの勤務先での仕事が忙しくなりすぎないように
6. マレックのお母さんの病の癒しのため（椎間板の損傷からくる腰痛）
7. マレックとともに更なるポーランド宣教、他の国への宣教が開かれるように
8. ロシアのメシアニックジューの牧師と彼の教会との御心の関わりのため
9. プラハ教会の賛美隊の働きが祝福されるように
10. 6月のチェコチームが豊かに用いられ祝福されるように
11. Cさんのご主人の癒しのため、Sさんの病の癒しのため